

BLIZZARD
ENTERTAINMENT

OVERWATCH® 2

流れに抗う意志とともに

BRANDON CHEN

VELINXI





流れに抗う意志とともに



五行大学——。数々の革新的技術者や現代科学の先駆者、さらにはオムニック・クライシスの英雄たちを輩出してきた、中国最高峰の名門。ウーヤン・イェの一族もまた、この学府において代々輝かしい歴史を築き上げてきたが、ウーヤンに開かれた門はそれまでとは異なるものだった。襲いくる失望と不安の波。自分なりのやり方でその潮流を変えるため、ウーヤンは危地に身を投じる。

作者 **BRANDON CHEN** アート **VELINXI** 英語活字デザイン **ANDWORLD DESIGN** カバー **VELINXI**

BLIZZARD ENTERTAINMENT

シニア・ディレクター、ストーリー＆フランチャイズ・デベロップメント **VENECIA DURAN**

シニア・マネージャー、ライティング＆ブックス **MATTHEW COHAN**

エディトリアル・スーパーバイザー **CHLOE FRABONI** シニア・ブランド・アーティスト **COREY PETERSCHMIDT**

プロダクション **BRIANNE MESSINA, CARLOS GARCIA RENTA, TAKAYUKI SHIMBO, VALERIE STONE**

ゲーム・チーム・コンサルタント **JEFF CHAMBERLAIN, MIRANDA MOYER, NESSKAIN, DION ROGERS, JOSHI ZHANG**

スペシャルサンクス **WANGO WANG**



© 2025 Blizzard Entertainment, Inc. BlizzardおよびBlizzard Entertainmentのロゴは、米国およびその他の国におけるBlizzard Entertainment, Inc.の商標または登録商標です。

Published by Blizzard Entertainment.

本作品はフィクションです。本作品に登場する名前、キャラクター、場所、出来事は、著者または作画者の想像による産物または架空のもので、実在する人物（存命中または故人）、出来事、団体、場所に類似するいかなる描写も、風刺的な意図はなく、偶然によるものです。

Blizzard Entertainmentは著者や第三者のウェブサイトもしくはそのコンテンツを管理しておらず、またそれらについて一切の責任を負いません。

何百年も前、
五行思想の探究に
身を捧げてきた一族がいた

火、水、木、金、土…
万物を構成する
5つの要素を突き詰め…



…伝統知により
科学の地平を切り拓く場
五行大学を設立した

5つの学部それぞれが
独自のカリキュラムを持つてる

火学部
武術、防衛戦略

土学部
サステナビリティ

金学部
ロボット工学、
テクノロジー

木学部
土木・環境工学

水学部
伝統医学、先端医療



オムニック・クライシスでは
火学部卒業生の部隊が
アヌビスの軍勢を撃退した

おかげで
火学部の評判は
急上昇

今や
とんでもなく
狭き門だ





両親は
その火学部出身で
どっちもクライシス中に
活躍したエース



姉貴のアンラン?
入学当初から
火学部期待の星だよ



俺も姉貴に
続かなきゃって思った

でも俺は…



採点のやり直しを!
何かの間違いよ!



俺の点数じゃ
水学部には入れなかった

そして周囲の
俺を見る目は…



水学部? 記録が
途絶えちゃったわね!

うちのミンも
なんとか金学部…

ええ…こちら
も予想外のことで

…失望に変わった





だから俺は
普段の勉強に加えて
火学部の講義も
勉強し始めた



ウーヤン
何か発言
したいことでも？

いえ、何も！

姉貴になれないのは
わかった

だけど…
姉貴の影から出たかった



隣で一緒に
光を浴びたかった



Woop Woop Woop

本学生の皆さん！
ヌルセクターが
成都に侵攻しています

ただちに搭乗デッキに向かい
指示に従ってください





でも 俺が医務室で
くすぶってるあいだに…

これでよし
もう大丈夫だ

誰か!



…成都の状況は
悪化していた

避難中に
ヌルセクターから
襲われた!

アンランが
まだ一人で
戦ってる!

置き去りに
したのか!?

皆を逃がしてくれて…
どうしようも
なかったんだ!



教えろ…

姉貴の居場所を



こんな時に
ケンカなんて
俺は何を考えてた？

FSHHHHH

家族なのに

姉貴！

助け合わないと
いけないのに

ウーヤン…？

どうして
お前が！？

ブリキ野郎ども

姉貴に…

寄るんじゃねえ！

FSHHHHHHH



流れを
変えてやる!





3週間後…

**KNOCK
KNOCK**

無事に避難所に戻ると
正規軍が到着した
そして週が明け
また忙しい毎日が始まった
いくらヌルセクターでも
試験日は変えられない

何を言われるか
わからなかったから
あの襲撃で起きたことは
両親に黙ってた

勉強はどうしたの？
ほら、みかんを
剥いてきてあげたわよ

今休憩中…ってか
なんているんだよ？

なのに
なぜか伝わってた

父さんがお揃いを
買ってくれたの

あんたにもね！

犯人の
予想はつく

水学部に入った俺に
居場所はないと思ってた

お前は
自慢の息子だ

だけど、今は少し
わかる気がする…

…いつもそこに
あったんだって

あんたが学長から
もらったメダル、
こんなに立派なのに
成績に加算されないなんてね！

成績は今
関係ないだろ！？

HAHAHA!